



社協だより

134号

平成23年6月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
市民活動交流館
(メイトム宗像)2階
TEL 0940-37-1300

「福祉の里づくり」を目指します

平成23年度の事業・予算を紹介

市社会福祉協議会では、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、協働で地域福祉を進めていきます。本年度も次のような事業を進めていきます。

重点事業

福祉の里づくりの推進と小地域福祉会の充実

- ◎ 地区別地域福祉活動計画の策定支援
- ◎ 災害時要援護者も含めた小地域ネットワーク活動の充実
- ◎ 民生委員・児童委員との連携・支援強化
- ◎ いきいきふれあいサロンの研修会の実施
- ◎ 地区コミュニティ運営協議会と地区福祉会との連携支援

福祉教育の推進

- ◎ 第2次福祉教育推進計画の策定(新)
- ◎ 福祉教育推進校(園)指定事業の実施
- ◎ 福祉教育セミナーの開催
- ◎ 福祉教育読本「ともに生きる」の感想文コンクールと福祉絵画コンクールの実施

居宅介護

- ◎ 居宅介護支援サービス計画の作成・管理
- ◎ 認定調査事業の実施

市受託事業の適切な運営と充実

- ◎ 発達支援センター療育施設「のぞみ園」事業の適切な運営
- ◎ 障害者生活支援センターの充実
- ◎ 介護予防いきいき交流会事業の実施

指定管理者制度の適切な施設運営

- ◎ 「ゆうゆうぷらざ」「ふれ愛センター」運営の充実

訪問介護事業の経営

- ◎ 自立支援のための訪問介護事業の実施

児童福祉事業の推進

- ◎ 子育て子育て支援事業への支援強化

活動財源の確保

- ◎ 公的福祉サービスの利用促進

広報広聴活動の実施

- ◎ 広報活動調査委員会の設置(新)

高齢者福祉事業の推進

- ◎ 市在宅介護者支援事業

ボランティア活動の推進

- ◎ ボランティア登録事業の推進とV-netの効果的運営
- ◎ 各種ボランティア講座の開催
- ◎ 災害救援ボランティア活動連絡協議会の運営

新 経営戦略会議の設置

- ◎ 社会福祉協議会の組織機構や職員体制の充実、職務内容の見直し

心配ごと相談事業の実施

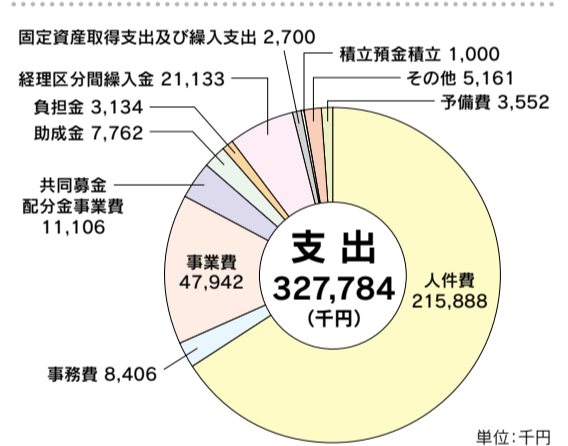
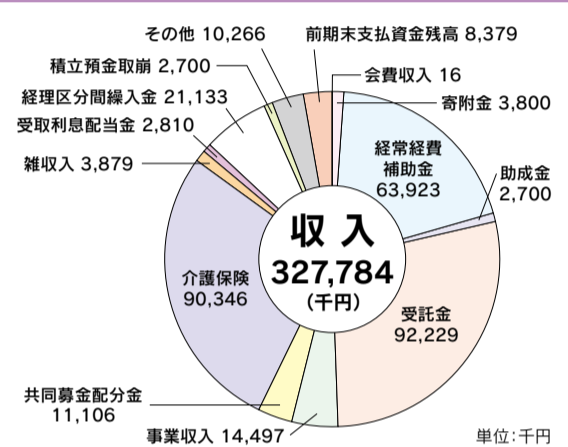
共同募金運動への協力

障害児者福祉団体活動への支援

母子寡婦福祉事業の推進

低所得者福祉事業の推進

予算総額：3億2,778万4千円



つながれひろがれ 地域福祉! シリーズ⑨

始めたばかりと思っていたサロンも1年過ぎた。でも初心忘れず...

いきいきふれあいサロンとは

いきいきふれあいサロンは、地域の住民が中心となって、高齢者のみなさんが歩いて行ける公民館などで、健康チェックや茶話会、体操などを楽しみながら過ごします。介護予防や閉じこもり予防のためでもあります。ですが、他にも、①仲間ができて地域のつながりが生まれる②生活にハリがでて意欲的になる③健康意識が向上するなどの効果もあり、各福祉会でサロン活動に取り組んでいます。

田島地区では、このような活動を自発的にしている地域や団体があります。田島区や「ひだまりクラブ」、五月ヶ丘区です。

今回紹介する田島区では、地域のつながりを取り戻したいという思いから始まりました。その初心をいつまでも大事に活動しています。

市内では、これから始めようという地域、始めたけれども日が浅く何をしたらよいか迷っている地域、長く実施してマンネリ化を打開しようとしている地域など、さまざまに取り組んでいます。

市社会福祉協議会は、今後いろいろなサロンを紹介し、情報交換や提供をしながらサロンの充実を応援していきます。

田島区サロンの歩み

田島地区福祉会 監事 吉田よし子

田島地区は典型的な農村地帯で、一人暮らしや高齢世帯が多くなってきました。若い人たちは、生活や交通の便利な都市部へ移り住んでいます。古き良き時代の近隣の助け合いや繋がりも少なくなり、気軽に集まっておしゃべりをする場も見かけなくなりました。

自分では遠くに行けないけれども、歩いて行ける所で気軽に日なたぼっこをしながらおしゃべりができる、そんな場がつかれないだろうかと考えました。

幸い、近くに公民館があるが「人を集めるのをどのようにしようか?」

私は越えてきて月日が浅いため、地元の人々の協力を得て一軒一軒回り、趣旨をお話して参加をお願いしました。そして、平成21年7月に「田島区サロン」を立ち上げることができました。

どのようにしたらみなさんに喜んでいただけるか、試行錯誤を重ねながら地元の人や保健師の高橋裕子さん、多くの人の助言や励まして、今年の6月で24回を迎えます。参加者も7人から14人になりました。

田島区サロンに寄せて

田島自治区長 矢野明彦

同サロンが発足したのは、私が区長になった年でした。吉田よし子さんが、社会福祉協議会の後押しがあって始められたようです。最初は、女性の集まりと聞いておりました。そのうちに、いろいろな話が耳に飛び込んできました。苦勞もあつたようですが、頑張ってサロンを継続しています。

私も気になり見学に行ったところ、区内の女性たちが健康チェックや体操、おしゃべりなどをしていました。みなさんたいへん楽しそうに過ごしており、これは良いことだと感じました。当区では数年前まで婦人会があつたそ



毎回している「玄米ニギニギ体操」。姿勢もバッチリ、しっかりやっています

スタートから半年ぐらひは、何をしたらよいか思い悩んでいました。幸い、良き理解者に出会い、心と体にゆとりができました。毎月第3火曜日になると、「久しぶり、元気だったね」と三々五々集まるみなさん。小さな集まりであっても心安らぎ、温かく癒やされる会として長く続けていきたいと思っています。毎月一人でも多く集まっていたら笑顔で会えるのを楽しみにしています。

うですが、自然消滅したとのこと。そのような中でサロンも1年が過ぎました。区としても何か応援をと考え、公民館使用料を免除するよう班長会に諮り、承認を受けて免除をしました。微力ながら今後も応援させていただきます。当区でも少子高齢化の波が押し寄せ、345人の住民のうち、115人が70歳以上です。今後、田島区サロンのようなクラブが、女性だけでなく高齢者の憩いの集いとなって活躍していけば、田島区も活気のある住みよいまちになると思います。

田島区サロンの活動に期待しておりますとともに、社会福祉協議会他みなさんの助力も感謝しています。今後ともよろしくお祈りします。

より良い介護の方法と 介護用品を学習しませんか？

～在宅介護者応援セミナーの案内～

市内在住で、在宅介護をしている人を対象に「在宅介護者応援セミナー」を開催します。

このセミナーは、在宅介護者のリフレッシュと介護の研修を兼ねて実施します。このセミナーには、市在宅介護者の会「ひまわり」の役員も同行します。

今回は、便利な介護用品の紹介もしますので、ぜひ参加してください。

●主催 市、市社会福祉協議会
●日時 7月20日(水)

午前10時半～午後4時
対象 市内在住で、在宅介護をしている人
行先 福岡県地域介護実習・普及センター(中間市)
講師 田代京子さん(同センター長)
参加費 1人500円
募集人員 35人(応募者多数の場合は抽選)
申込方法 7月8日(金)までに、市社会福祉協議会へ
1300かファックス(37) 1393で申し込む

くろくろと宗像やいひな 桜まつりの収益金を寄付

くろくろと宗像やいひな会(大久保和彦会長)から社会福祉に役立てて欲しいと寄付をいただきました。

これは4月9日、10日に開催された「くろくろとと宗像桜まつり」でフリーマーケットの出店料などのチャリティーによるものです。

当日は、天気も良く暖かくなり、満開の桜に誘われ



宗像さくら会の会長大久保和彦さん(左)から寄付を受け取る市社会福祉協議会事務局長の吉田(右)

市民策定委員 を募集

第2次福祉教育推進計画に 市民の意見を

市社会福祉協議会では、「第2次福祉教育推進計画」を策定します。この計画は、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できる生涯学習としての福祉教育、地域・学校・家庭が実践できる福祉教育を目標にしています。

市民の立場から、また、地域や家庭の立場からの意見を計画に活かすため、一般公募で次の委員を募集します。

●開催頻度 平成23年7月～平成24年2月までの月1回2時間程度
●募集 1人(書類選考)
●対象 市内在住で、福祉教育に関心がある人
●締切 6月20日(月)
●申込方法 ①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤性別⑥電話番号を明記し、⑦「地域における福祉教育」をテーマにあなたの考えを800字程度で書いた作文を添えて、市社会福祉協議会「第2次福祉教育推進計画策定委員募集係」へ郵送して申し込む

障害者生活支援センター

おいしい料理で
家族におもてなし

同センターでは、料理体験と交流会の参加者を募集します。

今回は、ピアサポート(障がいのある相談員)やボランティアと一緒に作った料理を家族にも振る舞い、食事をしながら参加者、家族同士の交流会も予定しています。兄弟姉妹の参加も大歓迎です。

詳しくは、同センターに問い合わせください。

●日時 6月19日(日) 午前9時30分～午後2時30分
●場所 日の里地区コミュニティ・センター
●対象 障がいのある人と家族
●定員 料理体験20人、交流会50人

土・日曜日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時
☎(34)2411 ファックス☎(34)2422
メールアドレス aaw09180@hkg.odn.ne.jp

ボランティアセンター通信

日曜日 第十一曜日 祝日を除く 午前8時30分～午後5時 ☎3741000 ファックス☎374101

コミュニケーションの輪が広がります
～手話講習会～
受講者募集中

市内2会場で「手話講習会」を開催中。全コース初心者向けの内容です。見学も歓迎です。

●受講料 年額500円
●別途、テキスト代200円程度

●申込・問い合わせ先 同センター

バザーの収益金を
義援金に！
～施設訪問ボランティア「マーガレット」から報告～

市内で活動しているボランティアグループ「マーガレット」は、3月13日の「市民活動交流まつり」で余剰品バザーを開きました。

多くのみなさんにバザー品を提供してもらい、とてもありがたかったとのこと。その時の収益金とメンバーの寄付金を合わせた5万円を、県共同募金会宗像市支会を通じ、東日本震災復興支援の義援金として寄付しました。

「被災されたみなさまが1日も早く平穏な日々を取り戻されることを願うとともに、グループでできることが他にもないか、今後も考えていきたいと思います」と語る代表の藤井千賀子さん。復興期間が長期にわたると予想される中、このような思いは、多くの団体にも広がっています。

| コース | 時間 | 会場 |
|------|-------------|---------|
| 火コース | 19:00～21:00 | 市民活動交流館 |
| 金コース | 13:30～15:30 | ゆうゆうぶらざ |
| 土コース | 13:00～15:00 | 市民活動交流館 |

参加費 1人300円(材料代)
●申込締切日 6月13日(月)
●申込・問い合わせ先 同センター

遊びにおいでよ おもちゃ図書館へ!

「障がいのある子どもたちにおもちゃの素晴らしさと遊びの楽しさを」との願いを込めて、豊かな遊び場とその生活の質を高めることを目的として活動しています。

市保健福祉会館「ゆうゆうぶらざ」で毎月2回開館中です。子どもたちの遊び場、保護者のみなさんへ

おもちゃ図書館スタッフ大募集

おもちゃの貸し出しもします!

おもちゃ図書館のおもちゃや手作りの布絵本などは、安全で楽しいものばかり。気に入ったおもちゃを自宅などでも楽しく遊べるように貸し出します。

●日時 毎月第3木曜日と第4土曜日の午後2時～同4時
●場所 ゆうゆうぶらざ1階・交流室2
●利用対象者 障がい児・者やその家族、学校、施設など

●問い合わせ先 同センター



ままごと遊び、楽しいね!

寄付 ありがとうございます

- 【香典返し】敬称略
- ・(故)盛永義博 (曲)
 - ・(故)石田常敏 (田久)
 - ・(故)中野虎次(牟田尻)
 - ・(故)古田ムツ枝(赤間)
 - ・(故)田中正雪 (山田)
 - ・(故)梶原富也 (久原)
 - ・(故)小田和子 (天谷)
 - ・(故)濱崎忠二(自由ヶ丘南)
 - ・(故)服部瑞枝 (鐘崎)
 - ・(故)久藤平八郎(自由ヶ丘)
 - ・(故)山田スズ子(富地原)
 - ・(故)河野英子 (大島)
 - ・(故)黒石アサエ (江口)
 - ・(故)陣内勝人(自由ヶ丘)
 - ・(故)松元梨香 (天平台)
 - ・(故)山内敬三 (葉山)
 - ・(故)高倉忠男 (神湊)
 - ・(故)河内敏子(自由ヶ丘)
 - ・(故)花田月子 (神湊)
 - ・(故)宗岡ハルエ (上八)
 - ・横山八千代 (平井)
 - ・石松良彦 (江口)
 - ・東田輝男 (平井)
 - ・小森京子 (田久)
 - ・安部和子 (陵厳寺)
- 【一般寄付】敬称略
- ・くりえいと宗像
- (4月30日受付分まで)
- 市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしく願います

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

宗像市久原180番地市民活動交流館(イトム宗像内) ☎(37) 13000
 宗像市神湊118番地4ゆづりぶらざ内 ☎(34) 60008
 大島支所 宗像市大島180番地32ふれ愛センター内 ☎(72) 22994
 ホームページアドレス=http://syakyo.munakata.com/
 メールアドレス=info@syakyo.munakata.com